

「北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画」の概要（やさしい版）

1 計画の名前

ほつかいどう こうれいしや ほけんふくし けいかく かいご ほけんじぎょう しえんけいかく
北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画



2 計画の目的

ほつかいどう す としよ す な ぼしよ なが せいかつ
北海道に住むお年寄りが、住み慣れた場所で長く生活ができるようにするため、
ほつかいどう おこな か
北海道が行うことを書いています。



3 計画の期間

いま れいわ ねん がつ にち れいわ ねん がつ にち
今の「令和3年4月1日から令和6年3月31日まで」のものを
れいわ ねん がつ にち れいわ ねん がつ にち あたら けいかく つく
「令和6年4月1日から令和9年3月31日まで」の新しい計画を作ります。

4 計画の内容・ポイント

この計画では、北海道に住むお年寄りが増えていく中で、子どもからお年寄りまで、それぞれが「助ける人」、「助けられる人」という関係を超えて、みんなが支え合い・助け合いながら、住み慣れた場所で長く生活ができるようにすることを目標としています。



項目	具体的にどういことをするの？
①相談場所	住み慣れた場所で生活することが心配になったときに、色々な相談ができるように支援します。
②生活支援	生活を支えるため、ちょっとした困りごとのお手伝いする人を増やします。
③介護予防	お年寄りが歩けなくなったりしないように、元氣なうちに体操などの取組を進めます。
④医療・介護	病気が誰かの手助けが必要になっても、病気を治す人（お医者さんなど）や食事やお風呂に入るときに助けが必要なお年寄りの手助けをする人（介護職員）たちが一緒に支えるようにします。
⑤認知症	もの忘れなど、生活の中で、たくさんの困りごとがでてきたとしても、これまでと変わらない生活ができるように支援します。
⑥働く人	食事やお風呂に入るときに助けが必要なお年寄りの手助けをする人（介護職員）がたくさん必要なので、もっと増えるように支援します。
⑦その他	お年寄りが叩かれたり、勝手にお金が使われたりしないようにすることや、こういう状況にあるお年寄りを早く見つけるための取組を行います。

5 意見の出し方

スマホやパソコンなどで簡単に手続きができます。

スマホからは右側の二次元コードを読み込んでお進みください。



パソコンからは下記URLからお進みください。

URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/kodomoikenkeikaku.html>

